

令和6年度 信学会佐久幼稚園「自己評価および学校〔園〕関係者評価」(幼児教育事業部提出用)

1. 園の教育目標

友だちいっぱい えがおいっぱい
 ～えがおさく幼稚園～
 みんなであるこう！歩・ほ・ホ！

2. 本年度の重点目標

- ☆歩いて、遊んで、たくましい体づくり
- ☆たくさんのみつけた！
- ☆「楽しい！」「またやってみたい」の気持ち！

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	A
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	A
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	B

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- (1) ①子どもたちの雰囲気→とても良い9人（82%）、良い2人（18%）
 ②職員の雰囲気 →とても良い11人（100%）
 上記のことからモニター様よりとても良い評価をいただくことができました。
- (2) 大規模園にもかかわらず地域の皆さんに愛され、たくさんの方の協力をいただいている園であり、大規模園ならではの経験ができる園であることを実感していただくことができました。また職員の明るさや笑顔が子どもたちに浸透し、子どもたちの元気や笑顔がキラキラしている。子どもたちのその姿を小学校でもしっかり引き継ぎたいと感想をいただいた。保護者の方にとって、子どもたちが笑顔で降園することが何よりの安心につながり「今日も幼稚園楽しかったのだなあ」と感じていただいている。
- (3) 幼稚園で心の根っこの部分を育ててもらっていることを改めて知ることができ勉強になりましたといううれしい評価をいただきました。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- 日々頑張る先生方に対する評価が非常に高く、自分の保育になかなか自信が持てない職員にとって大きな自信につながったことと思う。
- HPで園行事などをタイムリーに更新してることが楽しみのひとつになっているが、その反面、何気ないクラスの様子などが、なかなかタイムリーに伝わっていないことがわかりました。そのため、次年度より「クラスだより」の在り方の見直しを図り、子どもたちの生活の姿を実感してもらえるよう検討します。
- 幼少期たくさんの経験を積んだ子どもたちの成長を止めることなくスムーズな小学校への移行ができるようになるためにも、幼小の交流や連携を今後も大切にしていかなければならない。
- 子どもたちの安心！安全！を確保し、「たのしかった！早く幼稚園に行きたい！」の気持ちを育てるために何が一番大切か！と考えたとき、一番大切なのは、「職員の元気！笑顔！」だと思う。
「職員の元気！笑顔！」のために、安心して勤務できる環境を整えていかなければならない。そのためにも、職員の頑張りの認め、職員の励まし、職員に声をたくさんかけることが大切だと実感した。